



広報

やまと

—自然が生き生き、
まほろば大和—



編集/〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村役場企画財政課
TEL/0997-57-2111 FAX/0997-57-2161
発行人/大和村長 永田 武光
<http://www.vill.yamato.kagoshima.jp/>

NO. **187** | 平成18年
9月号



志戸勘バイパス開通

峠越え隘路解消
あいろ



YAMATO

第15回

ひらとみ祭りの

ふうだなあまんぎやるず三連覇

奄美の夏祭りの最後を飾る第15回ひらとみ祭り（村連合青年団主催）が9月3日（日）、思勝港湾一帯で開催されました。

午前10時から祭りのメインである舟こぎ競争には、過去最多の94チームが参加して熱戦を繰り広げました。

奄美祭り（奄美市）の上位チームがずらり顔をそろえ、予選から白熱。

会場は、チヂンを打ち鳴らして観衆の歓声が響きわたり、地元の声援に応え、メラブ（女子）の部で、ふうだなあまんぎやるず（大柵）が三連覇を果たしました。

夕方からステージで大柵・大和両保育園児のかわいい遊戯や迫力満点の宮古崎太鼓、テレビの人気キャラクターショーで盛り上がり、富田勝巳さん、前山真吾さん、牧岡奈美さんが島唄をたっぷり披露しました。会場には住民や出身者、近隣市町村からも大勢訪れ、最後の夏祭りを楽しんでいました。

最後は二千発の花火が夜空を彩り、大勢の観客を魅了して、夏祭りを綺麗に飾りました。

「ひらとみ祭り」は今年で15回目。村連合青年団が中心になって企画、運営する手作りのイベント。実行委員長の中濱三四郎（連合青年団長）は「年々盛んになっていきます。これからも続けていきたい」と話していました。

舟こぎ競争の結果

- エンガの部
 - ①有良町内会
 - ②TEBIRO SPANX
 - ③実組
 - ④仲勝スポーツ壮年団式丸々湖

- メラブの部
 - ①ふうだなあまんぎやるず
 - ②エコアアミ
 - ③凜（りん）
 - ④703（ナオミ）

- 集落対抗（エンガ）
 - ①湯湾釜
 - ②大柵
 - ③大和浜青壮年選抜A

- 同（メラブ）
 - ①爆漕舟隊オンガッチャー
 - ②大和浜滝の川メラベーズ
 - ③津名久親子会

●特別賞 村区長会



見事な水中花火



牧岡奈美さん・前山真吾さんの島唄



メラブの部決勝 ウレ－ハヨーコゲエ



永田村長 あいさつ



カブトとジャンケンゲーム



応援にも力がはいる



うらうち湾に響く宮古崎太鼓



中濱団長 あいさつ



園児もまつり真最中



エンガの部優勝 有良町内会



メラブの部優勝 ふうだなあまんぎやるず



夜店も大繁盛

志戸勘バイパス開通

全長2.5キロ

名音と志戸勘間7分短縮

名音と志戸勘の間を二本のトンネルと二本の橋で結ぶ総延長2582mのバイパスの開通式が8月22日行われました。

1993年に道路改築事業として着手され、総事業費は76億円。名音と志戸勘を長瀬トンネル(1432m)、志戸勘トンネル(486m)などで結ばれ、名音から今里までほぼ平坦で時間で7分短縮されました。

開通式には、集落民をはじめ村や議会、県、郡内市町村長、県議、国会議員らが出席され、神事に続き出席者代表がテープカットとくす玉割りを行った後、名瀬警察署のパトカーを先頭に出発者全員がバス3台で通り初めを行いました。

引き続き、完成式が行われ14年越しの開通で、永田武光村長は「奄美大島南部と奄美市を結ぶパイプとして、人的交流や物流の促進に大きく期待できる。村西部地区の産業振興にとどまらず教育振興にも期待している」

と述べられた。

バイパスの完成を最も喜んでいたのは村南部の志戸勘、今里両集落の住民で、「旧道は集中豪雨や台風でがけ崩れが多発し、道路が遮断されることが度々あったため、通勤、通学が安全で安心して出来ることは、地域にとって喜ばしい」と今里集落の森忠夫区長は話された。

このバイパス開通で、大幅に交通事情が改善され、奄美大島南西部の活性化に大いに役立つものと期待されています。



名音婦人会の余興



名音婦人会の余興



戸円子供会のエイサー

「結核」について知ってください!!

結核は過去の病気ではありません。名瀬保健所管内では平成17年に新しい結核患者が45人発生し、県内で結核罹患率が一番高い状況でした。一般的に高齢者に多い結核ですが、管内では働き盛りの患者も目立ちました。

結核は人から人へうつる感染症です。自分のため、大切な人にうつさないためにも、早めに発見し、予防することが大切です。

◎結核は、せきやくしゃみ、話をした時に飛び散るしぶきに含まれる結核菌を吸い込むことによって感染します（空気感染）。



◎こんな症状が 2週間以上続いたら、病院へ行きましょう



◎結核予防のポイント

1. 1年に1回胸部レントゲン検査を受けましょう
2. 乳児のBCG接種は必ず受けましょう
3. 栄養バランスのとれた食事をとりましょう
4. 疲労を避け、睡眠・休養をしっかりととりましょう
5. 禁煙など、日頃の健康管理に注意しましょう

【結核に関する問い合わせ先】

名瀬保健所 保健予防課・指導課
TEL 0997-52-5411

精神障害者保健福祉手帳への写真貼付について

- 平成18年10月1日以降に精神障害者保健福祉手帳を新規申請や更新申請される方は、原則1年以内の上半身脱帽の写真（たて4cm×よこ3cm）を1枚、添えて手続きを行ってください。（写真の裏面に申請者の氏名をご記入ください。）
- 有効期限が残っている精神障害者保健福祉手帳を所持されている方でも、希望される方は、同手帳に写真を貼付することが出来ます。手帳と上半身脱帽の写真をお持ちください。
- お問い合わせ先
大和村保健福祉課 電話 0997-57-2111（内線19）

犬・ねこの引取りに手数料が必要(有料)になります

- 犬・ねこは愛情と責任をもって飼いましょう。
- 犬の場合は生涯1回の登録、年1回の狂犬病予防注射を必ず実施しましょう。
- 飼えなくなった場合は、新しい飼い主を捜しましょう。

県ではこれまで無料で引き取ってきましたが、動物愛護の観点から、有料化することになりました。



①実施開始時期

平成18年10月1日から

②引取手数料

●犬一頭につき

生後91日以上 2,000円
生後91日未満 400円

●ねこ一頭につき

生後91日以上 1,000円
生後91日未満 200円

③お問い合わせ先

●役場住民生活課

☎0997-57-2111

●名瀬保健所

☎0997-52-5411

平成18年度 マイバック・ キャンペーン

買い物の際に買物袋などを持参し、レジ袋の使用を減らすことで身近なところからごみの減量化・リサイクルを進める「マイバック・キャンペーン」を10月1日から31日までの1ヶ月間実施します。

● 買い物の際には、次のことを心がけましょう。

- ① 買物袋などを持参し、レジ袋を使わないようにしましょう。
- ② もしレジ袋をもらったら、繰り返し使いまししょう。
- ③ リサイクル商品や簡易包装の商品を買いましょう。
- ④ 不要な包装や過剰包装は断るようにしましょう。

美しい川や海 を守るために

浄化槽の維持管理には保守点検・清掃、定期検査があります。

●保守点検

* 浄化槽が正常に機能するように、機器の調整や消毒薬の補充を行います。

●清掃

* 浄化槽内にたまった汚泥などを抜き取ります。

●定期検査

* 保守点検や清掃が適正に実施されているかを確認します。

●検査料金

5人槽〜10人槽 単独処理浄化槽 4,000円
合併処理浄化槽 6,000円

●浄化槽の定期検査は

* 保守点検や清掃とは別に受ける必要があります。

* 浄化槽管理者が受けることとなります。(浄化槽法)

* 財鹿児島県環境検査センターが行います。

099-223-3185
* 平成17年度から家庭用の浄化槽についても実施しています。

* 事前に財鹿児島県環境検査センターからハガキにより実施日等の通知があります。

街づくりに役立っています

オータム さんぽ宝まで

発売期間

9月26日(月)〜
10月11日(火)

抽選日

10月14日(金)

1等(1億5千万円・24本)、
前後賞各(2千5百万円)
から6等まで

* この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

国土交通省では
毎年10月1日を

「土地の日」

10月を

「土地月間」

国民の理解を深めよう!!

大和っ子ナイトスクール

平成18年8月21日
(月)、平成18年度大和っ子ナイトスクールが開催されました。

今年も多数の応募者の中から抽選で選ばれた中学生が夜の奄美の森の観察に挑戦しました。

夜の8時に村中央公民館へ集合し、最近では滅多に観ることのないアマミノクロウサギの事を中心に特徴・生態・子育てや移入動物との関係、特別天然記念物等について学習しました。

「アマミノクロウサギは現存するウサギの



中で最も原始的な形態を残す貴重な種で、世界で奄美大島と徳之島のみに生息する国の特別天然記念物。午後9時前にいよいよ村中央公民館を出発、目的地へ向け3台の車に分かれ出発しました。目的地へ向かう途中最近アマミノクロウサギの糞や生息が確認されている比較的近い場所先頭を走る車がアマミノクロウサギの糞や食草を観察しながらゆっくり走行していき

ました。それから未舗装道路

へ入り荒れた道を通っていると、まず先頭の車のライトに浮かび上がるその500万年前から変わらないうという神秘的な姿を観ることができました。車の中は感動に包まれたまま、車の順番を入れ替え走行、今度はアマミヤマシギがバツと飛び上がりみんなを驚かせました。その後もアマミノクロウサギやアマミヤマシギなど、沢山の奄美の森の仲間達に合うことが出来ました。今晚の観察記録は、アマミノクロウサギ4羽・アマミヤマシギ十数羽・ハナサキガエル数匹・他多数の観察が出来ました。

参加した生徒は「奄美の森の仲間を大切に・自然・地球をみんなを守っていきましょう」と約束して、とても貴重な観察が出来たと喜んでいました。

第33回 地区スポーツ少年団交歓大会

7月23日、第33回地区スポーツ少年団交歓大会が各地区で行われ、大和村からは4競技に51人が参加しました。



大和村では大和小・中体育館において剣道競技が行われ、熱戦が繰り広げられました。

競技終了後は、交歓交流大会が行われ、競技とは違った和やかで楽しい交歓交流大会が行われました。

●各競技の成績は次のとおりです。

○剣道 (大和小・中体育館)

団体優勝 大和剣道スポーツ少年団
個人優勝 森 孝雄 (大和中2年)
個人2位 畑島 航 (大和中2年)

○サッカー (徳之島町健康の森運動公園多目的広場) Bブロック2位

○相撲 (瀬戸内町中央公民館)

3年生の部 個人2位 徳島幸輝 (大和小3年)

○水泳 (戸口小プール)

女子50m自由形 2位 才原明日華 (大和小6年)

奄美小学生学年別水泳選手権大会



大和村民プールで8月27日、奄美小学生学年別水泳選手権大会(奄美水泳連盟主催)が行われました。

大会には、群島内外から270人が出場。56種目で熱戦が繰り広げられ、6年男子100メートル背泳ぎで中村雄大君(大勝スイミング)が1分17秒67で郡学童記録を塗り替え、6年女子、鶴田琳音さん(奄美SS)が50メートル平泳ぎで38秒44、同100メートルで1分24秒81と郡学童新記録を出すなど、多くの好記録がでました。

大和村からも、大和小、大和小、名音小、今里小のSP(スポーツ少年団)が出場し、活躍を見せました。

*男子の結果

5年50メートル自由形	三位	林 龍星 (大和sp)
5年50メートル背泳ぎ	一位	林 龍星 (大和sp)
5年50メートルバタフライ	一位	藤村倅生 (大和小)
5年100メートル自由形	二位	林 龍星 (大和sp)
5年100メートル背泳ぎ	一位	林 龍星 (大和sp)
6年100メートル背泳ぎ	三位	福山一成 (大和sp)

*女子の結果

5年100メートル自由形	三位	才原佳澄 (大和sp)
5年100メートル背泳ぎ	三位	才原佳澄 (大和sp)
6年100メートル自由形	三位	才原明日華 (大和sp)

10人の転入生で活気

岩手県から8人兄弟も

大棚小・中学校（東和寛校長）で9月1日二学期の始業式に二家族10人の児童生徒を迎え入れ活気を増しました。

これまで大棚校は28人の児童生徒が通っていましたが、7月に前田彩美さん（小学5年生）、友梨さん（小学4年生）姉妹、8月には岩手県から林下愛美さん（中学3年生）をはじめとする小学1年生の都美（ととみ）さんまで四男四女の8人兄弟が転入し、一挙に38人になりました。



前田さん姉妹



岩手県からの林下さん8人兄弟

東校長は「長い夏休みが終わって、無事故で全員揃って二学期を迎えてくれてありがとう」と、登校した子ども達に感謝し、「二学期は運動会など多くの行事があります。自分の目標をしっかり持つてがんばりましょう。」とそれぞれの達成を願い、また「新しいお友達に進んで声を掛けましょう。」と、転入生を気遣いました。

少年の主張 県大会

愛川さん（大和中）が優良賞

「今を懸命に」と訴える

第28回「少年の主張鹿児島県大会」（県青少年育成県民会議など主催）が8月1日、鹿児島市の甲南中学校であり、大和中二年の愛川みさとさん（国直出身）が優良賞を受賞しました。

応募総数6、343点の中から一次審査を通過した10人の中学生が出場し、自らの主張を5分程度にまとめて発表しました。大島地区からは、愛川さん一人の出場です。愛川さんは「見えてくるまで」のタイトルで発表。

将来の目標が定まらずに悩んでいた彼女が、一人で民宿を切り盛りする七十歳の祖母の姿から懸命に生きることの大切さを学び、将来の目標が見えてくるまで今できるこ

とに一生懸命取り組んでいこうと決意した心の変化を紹介した。

発表を終えた愛川さんは「たくさんの人の前で緊張したけれど、自分の思いは伝えることができたと思う。満足している。」と話していました。

審査の結果、最優秀賞一人、優秀賞二人、優良賞七人が決定し入賞者全員に賞状と記念品が贈られました。おめでとうございます。



津名久子ごも合稲収穫

平成18年7月15日、津名久子ごも会・育成会（育成会長・仁添徳人さん）による恒例の稲刈りが行われました。

4月16日に田植えを行い、みんなで大切に育ててきました。今年は大豊作となりました。

子ども達は、毎日食べるお米の生長する過程と、農作業をする大変さを体験し、また食の大切さを学びました。

来年は苗作りから挑戦したいと、張り切っていました。収穫した稲は、天日干し、脱穀、精米、そして一番お楽しみ「収穫祭（試食会）」となります。



名瀬警察署の名称が **奄美警察署** に変わります

10月1日から名瀬警察署の名称が「奄美警察署」にかわります。なお、警察署の管轄区域は、現行のまま奄美市、龍郷町、大和村、及び喜界町の4自治体です。

*運転免許証の更新や各種許認可事務（車庫証明、道路使用許可、古物、風俗営業許可、銃砲刀剣類所持許可等）については、引き続き現行の警察署窓口で手続きしてください。

*現在、「名瀬警察署」から交付されている書類等については、名称変更後も有効ですので、書き換えの手続きの必要はありません。

べんいなトンネル シリーズ No.6

大和村には、いくつものトンネルが通っています。住民の生活路線として多いに役立っています。

今号は志戸勘バイパスの二本のトンネルの名音側にある長瀬トンネルを紹介しましょう。

長瀬トンネル

名音と志戸勘間に、平成18年8月22日に全長1432mのトンネルが開通しました。



(志戸勘側)

それまで、名音集落から志戸勘集落へは、崖崩れが多発する狭いくねくねしたカーブの多い道路を通っていましたがトンネルが開通して、名音と志戸勘が2分に短縮となり、通学生、通勤者の生活に多いに役立っています。



(名音側)

また、平坦になったため、ウォーキングコースとなり、夕方にはウォーキングする人が多く見られます。

立神遠泳の復活目指す 今里小・中の挑戦

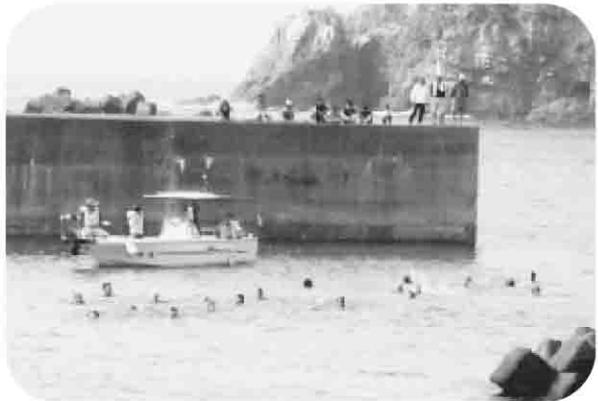
今里海岸で8月20日、子ども会育成会（安原助義会長）主催の遠泳が行われました。

昭和30年代に途絶えた立神遠泳の復活を目指して初めて開いた大会で、今里小・中学校の全校生15人が挑戦しました。

保護者や学校職員のサポートを受けながら入門コースを全員が完泳し、復活に向けた足掛かりを得ました。

安原会長によると、現在の子育て世代の安原会長らは体験していないが、浜と立神を往復する遠泳が少年達の夏の恒例行事だったそうです。子供らは学校のプールで泳ぎを覚え、海で泳ぐ姿は見られなくなった。そこで「今里の海の魅力を伝えていこう、そして立神遠泳の復活にもつなげよう」と大会を企画しました。

第1回大会のコースは、小学4年生以上が立神の手前から浜までの約600m、小学3年生以下は1/3の距離、浜に詰め掛けた集落民の声援を浴びながら泳ぎ切りました。安原会長は「近い将来、立神遠泳が復活するよう毎年距離を伸ばしていきたい」と話していました。



会社も、お店も、学校も、病院も。

事業所・企業

統計調査

全国すべての事業所や企業が調査の対象です。9月下旬から調査員が調査票をもって皆様の事業所をお訪ねいたします。どうぞご協力ください。

調査日：平成18年10月1日(日)

国分電機大和(株)

一貫生産体制を確立 増設の塗装工場稼働



大和村湯湾釜にある照明器具製造メーカーの国分電機大和(株)(森山茂知社長)が隣接地に増設を進めてきた塗装工場が完成し、6月

1日から本格稼働しました。塗装工場では照明器具部品の粉体塗装を行う。工場増設によって原材料の加工から塗装工程までを自社工場内で行い、製品の「一貫生産体制を確立し、輸送コスト削減を図る。」

今回増設された塗装工場は鉄筋コンクリート造り平屋建てで、建物面積450㎡。今年2月着工、5月に完成。投資額一億三千五百万円。

これまでではプレス加工した部品を国分電機本社工場に送り、塗装加工を施し、再度大和工場に移送して製品組み立てを行っていました

た。この塗装工場増設で輸送コスト削減を図り、自立経営を目指しています。今回新規採用は7人で全従業員23人、そのうち大和村出身者は13人います。森山社長は「島の若者たちに『モノづくり』に接する機会を与えたい」と話されています。



第24回集落対抗村内一周駅伝競走大会の日程が変更になります

● 11月19日

村内一周駅伝競走大会

● 11月26日

大島地区生涯学習大会

(開催地・宇検村)

こせきの窓

(8月31日現在)
人口 1,888人
男 901人
女 987人
世帯 894戸
(推計人口)

おめでとう

平成18年7月1日から8月31日までに届けられた方です。

福山 一留かずと (津名久) 母 文字

肥後 巨太郎こうたろう (思勝) 父 太由 母 千香子

健やかに育ってください。

結婚おめでとう

平成18年5月1日から8月31日までに届けられた方です。

満 義明 (国直) 前田千登勢 (奄美市)

直島 秀治 (大和浜) 永吉 弓穂 (和泊)

いつまでもお幸せに

へん福をお祈りします

森山 英樹 (44) 今里
前田 セイ (92) 大棚
榮 勝次 (85) 今里
笹原 エツ (81) 国直

香典返しお礼

*次の方から、村社会福祉協議会へ香典返しとして、ご寄附をいただきました。

森山 英治(故) 森山 英樹
前田 秀三(故) 前田 セイ
笹原 清吉(故) 笹原 エツ

マご寄附お礼

※広報誌・ふるさとカレンダー送付謝礼等として次の方々からご寄附をいただきました。

中山 淑子 二万円 (神奈川県)
福原 サツ 五千元 (奄美市)
興川由美子 一万元 (神奈川県)
田川ホズエ 一万元 (神奈川県)
坂元いず子 一万元 (東京都)
福原 輝義 二万円 (埼玉県)

ありがとうございました。

わたしの おすすめメニュー



大和村長寿子宝まちづくり推進会

◎ はんだまとかぼちゃケーキ

● 材料と分量の割合（8〜10人）

* はんだま	40g
かぼちゃ	30g
ヨーグルト	40g
小麦粉	180g
ベーキングパウダー	6g
卵（M）	4ヶ
黒砂糖	180g
マーガリン	50g

● 作り方

- ① かぼちゃはすりおろしておく。（かぼちゃの種はゆでて、中をとりだす）
- ② はんだまはゆでてみじん切りにする。
- ③ マーガリンを湯せんにかける。
- ④ 小麦粉とベーキングパウダーを混ぜてふるいにかける。
- ⑤ ボールに卵を割りほぐし、泡立器でしっかりと泡立てて、砂糖を入れて混ぜ、①と②とヨーグルトを入れて更に④を加えてさっくりと混ぜ合わせる。マーガリンをまわし

入れて軽く混ぜる。型に流し込みその上にかぼちゃの種を散らし、あらかじめ170℃に温めたオーブンで35分〜40分焼く。

● 1/8切れエネルギー量
260 kcal

* 一口メモ

○ 地場産のかぼちゃとはんだまを使ったヘルシーケーキです。
○ ヨーグルトと黒砂糖を加えることで、コクと風味をたのしめます。



大和村食生活改善推進員提供

元気です

満一歳になりました

平成17年7月1日から平成17年8月31日までの間に誕生されたお子さん達です。ちよつと満一歳を迎えました。

親が子に寄せる期待と夢は大きいものです。

また、過疎の「大和村」もこの子どもたちの成長を祈っています。
ご紹介しましょう。



出見

優斗

父 栄作
母 千晶
(大和浜)



元山

輝

父 丈寿
母 葵
(大 棚)



すんすん
育て
玉こがね
ほでてためになれ
島の宝